

令和七年度

卓越した技能者の表彰

被表彰者名簿

附技能者表彰規程

厚生労働省

目次

名簿	
第1部門	金属材料製造の職業……………1
第2部門	金属加工の職業……………3
第3部門	金属溶接・溶断・めっき工、その他の金属加工等の職業……………5
第4部門	一般機械器具組立・修理の職業等……………7
第5部門	電気機械器具組立・修理及び電気作業者の職業……………9
第6部門	輸送用機械器具組立・修理の職業等……………11
第7部門	染色・紡糸等繊維製造の職業……………12
第8部門	衣服の職業……………13
第9部門	建設の職業等……………15
第10部門	タイル張工、左官、建築板金工及び建設機械運転の職業等……………16
第11部門	造園師の職業等……………18

第12部門	窯業製品製造の職業等	19
第13部門	木・竹・草・つる製品製造の職業等	21
第14部門	食料品製造の職業等	23
第15部門	生活衛生サービスの職業	25
第16部門	飲食物調理及び接客サービスの職業	27
第17部門	内張工、表具師、塗装工及び内装仕上工等の職業	31
第18部門	広告美術工、製図工、包装工等の職業	34
第19部門	装身具等身の回り品製造の職業	35
第20部門	情報処理技術・通信技術の職業	37
第21部門	開発技術者、その他の職業	38
第22部門	障害がある技能者	39
被表彰者就業地別一覧		40
技能者表彰規程		43

第1部門

[illegible]

第1部門

7			6			整理番号		
京都府		鋳物工	北海道		鋳物工	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名	
(六十七歳)	白井 克明	しらい かつあき	(六十一歳)	五十嵐 竜夫	いがらし たつお	(年齢)	氏 名	ふりがな
								
京都府			北海道			所 属 名		
有限会社りんよ工房			いすゞエンジン製造北海道株式会社			就業地		
氏は、京都特有の技術やノウハウを伝承しており、焼き型製法により砂張で製作された「おりん」は、硬度が高く、長く余韻が残る独特の音色を発する。一三〇もの製造工程を理解し、網羅する稀有な職人である。また、高音質自転車ベル「白井ベル」をパリで発表する等、世界的に幅広く活躍している。 さらに、京仏具業界との交流を図るとともに、自社工場で後進の育成にも積極的に取り組んでいる。			自動車部品製造の業務に従事し、幾多の考案、改善により生産能力の増進に貢献した。特に、鋳造及びダイカストの新規エンジニアリング部品の開発、新規鋳造工場の立ち上げで、コスト削減・品質の安定と生産向上を図った。 また、GDC鋳造法のダイレクト鋳造の工法を確立して、国内初のシリンドラミ造量産ラインで成功させた。環境対策として、バイオコークスを使用したアルミ溶解を業界初で成功させた。現在も鋳造体験等や教育に尽力している。			技能功績の概要		

第2部門

12				11			10			9			8			整理番号											
三重県		NC旋盤工		広島県		NCフライス盤工		愛知県		NCフライス盤工		愛知県		金属手仕上工		東京都		金属手仕上工		推薦都道府県・推薦団体名等		職種名					
(五十六歳)		加藤 和夫		(五十五歳)		田村 憲一		(五十八歳)		鶴岡 正明		(六十歳)		春日井 清己		(六十八歳)		白木 良彦		(年齢)		氏名		ふりがな			
																											
東芝産業機器システム株式会社				株式会社ミットヨ				トヨタ自動車株式会社 モビリティツリーリング部				株式会社アイシン				白木刀剣研磨處				就業地				所屬名			
機械加工・機械検査の技術面において優れた技能を有しており、数値制御旋盤における切削条件の見直しによる作業時間の短縮、段取り改善、不適切な発生の抑制を実現した。また、機械の仕組みや原理原則に基づいた加工方法を実施している。東芝グループの技術者として、後進の指導にも積極的に貢献している。				品部機械加工分野において、卓越した工作機械全般の知識、技術、技能を有し、製品の検査要となる金型加工の高速・高精度化への取組に力を入れている。また、業務の中心に、新しい加工方法の技術指導、育成を行って、後進の技術向上のため熱意を注いでいる。				金型製作において、NCフライス盤加工の条件を最適化する技術に卓越している。また、加工の面影や加工の良否を的確に判断し、問題の原因を調査、改良することができる。また、社内での技術向上に貢献している。また、多数の優秀な技能者の輩出に寄与している。				工具類の再生研磨や刃具製作において、寸法精度20μmまでバラつきなく研削できる。また、この技術により、従来の破棄されていた刃具を再利用することが可能となり、廃棄量の削減とコスト低減に大きく貢献した。これらの取組は、持続可能な開発を促す活動にも積極的に取り組んでいる。				刃物等の製造・修理・研磨の技術に精通し、古来のものから現代のものまで、現存する日本刀の歴史や刀剣の研磨技術について、日本刀製作に関わる職人の啓蒙活動を行って、現代の刀鍛冶の作品にも多く携わり、各				技能功績の概要							

第2部門

17			16			15			14			13			整理番号			
愛知県			茨城県			愛知県			一般社団法人 日本工作機械 工業会			広島県			推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名	
研削盤工、 仕上機械工			研削盤工			フライス盤工			NC旋盤工			NC旋盤工						
小 野 武 博 (五十八歳)			鈴 木 高 行 (五十一歳)			崎 田 宏 二 (五十四歳)			勝 田 佳 裕 (五十九歳)			坂 本 尚 規 (五十一歳)			(年 齢)		氏 名	ふ り が な
																	顔 写 真	
愛知県			茨城県			愛知県			愛知県			広島県			就業地		所 属 名	
オークマ株式会社			キヤノン株式会社 阿見事業所 光学機器工場			株式会社アイシン			オークマ株式会社 本社工場			三菱重工コンプレッサ 株式会社						
工場機械の部品製造における研削加工の中でも、内面研削盤における高精度加工に卓越した技術を持つ。これらは経験を重ねることから加工状況を見極め、効率よく要求精度を確保する加工条件を調整することができ、効率的な生産の実現に貢献している。社内では若年者に対し積極的に指導にあたり、技能継承や人材育成に取り組んでいる。			金属及びセラミックス部品の研削加工技術者として、半導体やFPDの露光装置に搭載される超精密部品の高精度化を実現し、露光装置の大画面化やスループロット向上に貢献している。意匠と柔軟な発想によって培われた製造ノウハウは、作業の標準化に活用され、数多くの育成技術士を輩出している。また、技能検定の実技指導も行う。			オートマチックトランスミッションの試作品加工に携わり、中でもフライス盤の試作・設計に卓越している。試作品の製作に当たり、高精度加工や組立に必要な治具を構想・設計・製作し、検証までを一貫して行い、高精度加工や組立に必要な治具を製作した。緊急依頼も多いため、治具製作の内製率を引き上げ、生産性向上に寄与した。現在は、高校生へ実技指導を行う等、後進の指導育成に尽力している。			長年にわたり、NC旋盤による加工に従事し、それらに関する豊富な知識と優れた加工技術を持つ。NC旋盤の加工精度・加工時間の厳格な管理と、要求精度を確保した上で、加工の効率化を図る。熱処理後の加工材の小径ワークの加工に力を入れ、要求精度を確保した上で、加工の効率化を図る。熱処理後の加工材の小径ワークの加工に力を入れ、要求精度を確保した上で、加工の効率化を図る。			長年、タービン及びコンプレッサの部品加工に従事し、特に旋盤を用いた精密加工に卓越した技術を持つ。これらは経験を重ねることから加工状況を見極め、効率よく要求精度を確保する加工条件を調整することができ、効率的な生産の実現に貢献している。社内では若年者に対し積極的に指導にあたり、技能継承や人材育成に取り組んでいる。			技能功績の概要			

第3部門

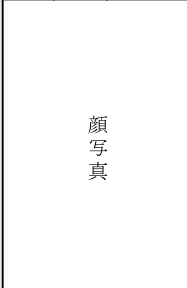
22			21			20			19			18			整理番号		
大阪府 機械彫刻工			大阪府 刃物製造工			全国鍍金工業組合連合会			大阪府 電気めっき工			富山県 着色工			推薦都道府県・推薦団体名等 職 種 名		
赤坂雄大 (五十三歳)			山本真一郎 (六十七歳)			西村秀幸 (五十九歳)			倉辻由浩 (六十四歳)			立川善信 (六十九歳)			氏 名 (年 齢) ふりがな		
大阪府 赤坂金型彫刻所			大阪府 山本打刃物製作所			東新工業株式会社 神奈川県			独立行政法人造幣局 大阪府			立川工芸 富山県			就業地 所属名		
マシニングセンター等に半月一枚刃（丸棒の先端径を最小φ0.1以下に尖らせた刃）を組み合わせて、曲面上への微細彫削加工に優れた技能を有する。○二金属削り出しだけで、約〇三mmの薄さまで削り出した曲面を、最薄〇〇mmの「彫抜き」にてデザインした商品を実現し、様々な商品に貢献している。○「ものづくりマイスター」として市内企業の技能育成や大学の非常勤講師として学生に対する人材育成にも尽力している。			四〇年にわたり堺打刃物の研ぎに従事、高度な研ぎの伝統技術を受け継ぐ。多彩な仕上げの技術を駆使し、和庖丁を実用的かつ魅力的なものとして完成させてきた。現場のリサーチや他の工夫との異業種交流を通じて、伝統にのっとりながら先達のノウハウや各地での研ぎ方教室、規模の公募展で数々の指導の依頼を受託・指導し、国内外への後進の指導にも注力しながら打刃物の普及に努めている。			精密電子機器部品への部分金めつき作業に卓越した技能を有している。から、〇年以上にわたる特許取得した液管の現場経験と精密機器端子加工の精度により、m材治具の部分を独自につくせし液管の下に精密機器の耐久性及び信頼性が向上し、世界に普及するスマートフォンの下におけるコネクタ部品の耐久性また、技能検定の指導等を通じて、後進の育成に尽力している。			金貨等の模様を素材に転写する金型の元となる縮影原版や、美術的側面の強い金、銅、銀製品である電鍍板等の製作に長年従事し、卓越した技能を有している。特に、電気めっき液の改良や、数百μmの薄い電鍍を施したブツクマーカーの製品化及び量産化に大きく貢献している。○薄電鍍を施したブツクマーカーの製品化に及ぶ伴う生産性の向上を図るとともに、後進の現場作業での活躍に繋がつていく。○また、職員への特級技術士の称号を得たことで、後進の指導力をもつて部下・職員への技術伝承に尽力し、後進の現場作業での活躍に繋がつていく。			技術・統一工芸品である高岡銅器の製造工程に着色工としての長年従事し、様々な着色方法等を改良し、独自の技法を実現した。青銅着色法による青銅着色技法の向上により、安定した青銅着色を行うことができる。また、他の実績として、同業者からの相談に応じる等、高岡銅器の普及や、後の指導育成にも寄与している。			技能功績の概要		

[illegible]

第4部門

32		31		30		29		28		整理番号	
生 産 設 備 保 全 工		産 業 用 機 械 修 理 工		産 業 用 機 械 修 理 工		機 械 保 全 工		産 業 用 機 械 修 理 工		職 種 名 推薦都道府県・ 推薦団体名等	
栃木県	諏訪英昭 (六十歳)	山村正司 (六十歳)	やまむらまさし	兵庫県	藤田定良 (六十三歳)	ふじたさだよし	大阪府	南宏和 (六十歳)	三浦敏洋 (六十二歳)	みうらとしひろ	氏名 (年齢)
										顔写真	
株式会社小松製作所 小山工場		独立行政法人造幣局 広島支局		日本製鉄株式会社 瀬戸内製鉄所		ダイキン工業株式会社 空調生産本部 堺製造部		株式会社小松製作所 大阪工場		就業地	
建設機械・鉱山機械に搭載されるコンポーネント（エンジン、油圧機器、アクスル）の生産設備の保全業務に従事し、故障診断・修理から改善提案まで、卓越した技能を有している。この技能により、故障発生時の対応が迅速で、コスト削減に貢献している。また、天災による被害を受けた協力企業において、生産設備の迅速な復旧に貢献して、内外問わず後進の育成に取り組んでいる。		設備保全に関する深い経験と知識に基づき、貨幣製造設備の構造や特性を理解していたうえで、微妙な挙動変化を見極め、設備の故障防止を図る等優れた技能を着目し、モーター、電流値との相関をグラフ化して操作盤に表示させ、稼働状況を確認すること、安定稼働に大きく貢献したとして有する知識や技能を若手職員に伝授し、技能士資格の取得を促す等、後進の育成にも尽力している。		冷延・表面処理鋼板・電磁鋼板を製造する機械設備保全業務に三三年間従事し、卓越した技能を有している。酸洗槽漏れの未然防止策を考案し、設備の安定稼働に大きく貢献した。高度な保全を実現した。これらの技能と知識を遺憾なく発揮し、学的根拠に基づく高度な保全を実施した。これからの技能と知識を遺憾なく寄与した。軌条異常の診断方法を考案し、設備の長寿命化と修繕費削減にも大きく寄与した。また、これまでに培った保全技能を新人や若手に伝承し、後継者の育成にも精力的に取り組んでいる。		機械技能では直動機器においてμm単位の高精度な直角平行の調整や精度出しができる。電気技能では一般電気工事からプログラムの作成ができる。サーボ制御プログラムやメカニカル技能の異なるPLCプログラミングの作成ができる。銅管を拡張する加工機でマンドリウム曲がり故障の原因である管板の位置ズレを究明する。微細な管板振れを検知するセンサーとプログラムを追加して異常検知で停止し、改良保全を施した。二八名に設備保全に関する技能、知識を、基礎から解決手法を海外グループ会社への指導した。		技術的障壁を有する延長を図り、改良保全・生産損失撲滅に貢献した。近年の自然災害の増加に伴い、故障率の上昇が続いている。故に、BPP（事業継続計画）の構築に積極的に取り組んだ。安全基準のガイドブック作成に取り組み、P（計画）の標準化を推進した。また、設備安全基準のガイドブック作成に自らの技能を惜しみなく使用し、後継者へ指導した。技能伝承にも貢献している。		技能功績の概要	

第4部門

35			34			33			整理番号	
茨城県		一般機械器具組立工	熊本県		生産設備保全工	兵庫県		生産設備保全工	推薦都道府県・推薦団体名等	職種名
大山訓 (五十三歳)		おおやま さとる	佐間野肇 (五十七歳)		さまの はじめ	藤満康晴 (五十一歳)		ふじみつ やすはる	氏名 (年齢)	ふりがな
										
株式会社 日立インダストリアル プロダクツ 茨城県			マネルサスセミコンダクタ マニユファクチュアリング 株式会社 熊本県			株式会社神戸製鋼所 加古川製鉄所 兵庫県			所 属 名 就 業 地	
氏は、火力発電設備やトンネル換気設備に用いられる送風機組立・大型産業機械の圧縮機組立において卓越した技術を有する。特に、遠心ファン、安全組立手法の改善や、ジェットファン試験段取りの標準化・治具整備により、これらの技能は国内外で高く評価され、現地据付作業を通じて技能継承に貢献している。後進の指導者としての活躍を支えている。			長年にわたり培った経験・技能、及び機械保全・機械仕上げ・電子機器組立・半導体製品製造の技能士資格を活かし、設備故障や製品不具合発生時には早期かつ正確な診断と復旧を実現し、安定稼働に貢献した。このほかにも、設備・製品状態の診断に貢献している。現場でのOJTや、指導員で各種異常の流出を防止し、設備故障の再発防止の改善で故障ゼロを達成した。免許を活かした後進の社内教育・育成にも尽力している。現場でのOJTや、指導員			製造所内の機械設備の建設・保全・整備業務に長年従事し、製鋼から圧延工程まで広範囲で安定稼働体制を構築する等、製鉄所の発展に寄与してきた。設備の構造・作動原理を見極めた保全計画の策定や、独自の改善を数多く実現し、常に卓越した故障・低減活動を見延長を実現させるほか、独自改善を数多く実現し、常に卓越した技能の育成にも情熱を注ぎ、教育計画の立案、故障報告会や改善活動を通じた後進の育成を行い、その結果、多くの部下の技能資格の取得にも貢献している。			技能功績の概要	

第5部門

40			39			38			37			36			整理番号	
東京都			兵庫県			東京都			愛知県			愛知県			推薦都道府県・推薦団体名等	職種名
電気配線工事 作業員			電気産業機械用 装置据付工・			配電盤・制御盤 組立工			電気機械修理工			内燃機関電装品 組立工				
くぼた ひろゆき 久保田 弘之 (四十七歳)			ながやす しんいち 永安 真一 (五十九歳)			いちむら みきお 市村 美樹雄 (五十二歳)			いけだ かずお 池田 和雄 (五十七歳)			いとう よしひで 伊藤 嘉英 (五十二歳)			氏名	ふりがな
															顔写真	
株式会社関電工 東京都			三菱重工工業株式会社 神戸造船所 兵庫県			株式会社TMEIC 東京都			愛知製鋼株式会社 愛知県			株式会社デンソー モーター新センター 先進生産革新工場 愛知県			就業地	所属名
技能屋内線電気設備工事に従事する中で、技能を探究しスキルを身に付けた結果、特許・実用新案の取得に繋がり、電気施工に関与する作業効率及び品質安定の改善がもたらされた。経験豊富な知識と高い技術力を活かして、社内講師を務める等、後進の育成に努めている。			国内製造原力発電所・国際宇宙ステーションで使用する各種ロボット・制御盤の製造に貢献し、常に改善を進める姿勢と高い技術力で、同製品の安定した稼働に貢献している。研究開発の技術力向上に努め、評価された。配電設備の管理として従事しており、幅広い電気技術の活用を図っている。			御製造業の生産現場において、公共関連の製品開発及び据え付け調整の業務に従事している。この中で、お客様のニーズに合わせた提案・設計・施工の能力を高め、製品の品質向上に貢献している。また、社内での技術指導や、新人の育成にも力を入れている。			修理・特殊鋼製造における鋼片ライン・圧延ライン・精整ラインの電気機器・機械の導入・保守・点検・修理の業務に従事している。最新の技術・知識を習得し、業務の効率化・安全化に努めている。			技能・自動車用電装品の開発・試作において、電気電子分野の専門性と幅広い技術・回路設計・制御ソフトウェアの開発・検証に精通し、高精度な作業から実装・組立・コスト削減の両面での貢献を期待されている。			技能功績の概要	

第5部門

45			44			43			42			41			整理番号		
愛媛県		半導体チップ製造工	茨城県		プリント基盤組立工	茨城県		電子線応用装置組立調整工	茨城県		電子計算機組立工	大阪府		電気配線工事作業員	推薦都道府県・推薦団体名等	職種名	
(五十三歳)		石村 朗	(五十九歳)		いちのさわ まさよし 市野沢 雅嘉	(五十五歳)		わたひき まさのり 綿引 正則	(五十八歳)		さとう ひでゆき 佐藤 英行	(四十四歳)		きのした とみひろ 木下 富博	(年齢)	氏名	ふりがな
																	
ルネサスセミコンダクタマニファクチュアリング株式会社 西条工場			株式会社日立ビルシステム			株式会社日立ハイテク			日本電気株式会社 セキュアシステムプラットフォーム研究所			株式会社きんでん 人材開発部			所 属 名		
愛媛県			茨城県			茨城県			茨城県			大阪府			就業地		
半導体製造装置に関わる多種多様な製品の故障に対する不良解析・修理・改善能力に卓越した内製修理技術の第一人者である。自社マイコンを活用した誰 でも電子素子の観測・パワール・診断・解析技術・モデリング技術によるパーツ 改善に、生産現場の費用抑制と設備安定稼働を実現した。育成伝承し、官公庁・発 明団体・教育機関に技能を直接指導して独り立ちできるように貢献している。			昇降機製品を制御するプリント基板の製作に卓越した技能を有している。産業 用製品のプリント基板は耐用年数も長く、電子部品のはんだ付け品質と信頼性を 確保するために、高配技術が求められる。これら多くの信頼性の高い製作 工法を確立し、環境に配慮した再生化技術を推進する等、多岐に渡り活躍し、唯 一無二の生産体制を構築してきた。後進の育成にも大きく貢献している。 また、社外協力会社への技術指導や、茨城県の技能検定では首席検定委員とし ても長年尽力し、後進の育成にも大きく貢献している。			長年にわたる技能の鍛錬により、電子顕微鏡製作における数μレベルで部品を 組み合わせた精密組立技能に卓越している。 また、これまで培った技能・知識を活かし、精密組立方法の確立や自動化設備 開発に取り組む、生産性の向上に寄与した。後進指導においては、基礎技能の底 上げを図るべく、多数の技能検定「電子機器組立て」の実技指導・学科試験対策講座を開 催する等、多数の資格取得者を輩出してきた。			精緻な装置部品の設計や高難度な研究試作において、仕様検討・精密部品加工 ・組立・調整といった高度な工程を短期間でこなす、多能工としての卓越した 技能と経験を併せ持っている。 これまでにノートパソコン搭載用燃料電池や超伝導量子コンピュータ等の実証 に貢献し、国際競争の激しい分野で世界初となる成果を数多く生み出す原動力とな った。現在も現役として量子技術の社会実装に向けた研究開発に注力する傍ら、卓越 した技能を次世代に継承する指導活動にも熱心に従事している。			屋内電気設備工事に従事し、技能五輪全国大会の「電気職種」において金メダ ルを獲得し、技能五輪国際大会では銅メダルを獲得した。その卓越した技能を活 かし、高いレベルの技能者を育成し、国際大会金メダリスト四名を輩出している。 近年では、技能五輪のメダリストを多く輩出した指導チームを統轄するととも に、国際大会エキスパートへの就任を通じて国内外の技能者・後進の指導者の育 成、次世代を担う学生への技能伝承に寄与している。			技能功績の概要		

第6部門

47			46			整理番号		
神奈川県		航空機組立工	一般社団法人 日本自動車部品 工業会		自動車板金工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
	渡 邊 典 昭	わたなべ のりあき		井 出 達 也	い で た つ や		氏 名	ふ り が な
	(五十五歳)			(六十二歳)			(年 齢)	
								
三菱プレシジョン株式会社 鎌倉事業所 神奈川県			トヨタ紡織株式会社 土橋工場 愛知県			所 属 名		
一部品毎の熱容量で変化するのはんだの流れ具合に對し、mg単位のはんだ量コン トロールと、秒単位の得られるはんだの当て時間、瞬間に判断し、接合部がしつかり の確保に高い強度を得られる宇宙産業でも、作業者視点で工具形状を積極的に提案 し、確かな貢獻している。宇宙産業でも、製品開発への貢獻も大きい。国家技能検定に二 名、後進の指導ではメリハリを指す等、製品開発への貢獻も大きい。国家技能検定に二 名、職業訓練指導員に一名を合格に導いている。			自動車板金において、卓越している。特に、開発段階では簡易プレス型を用いた 貫通製作する技能に、卓越している。図面要求精度を確保し、様々な新型車の開発や 不完全な形状の部品を、製作を手掛けた。日々の実践指導に加え、難易度の高い縮小サイズの板金 モーターショー出展車の製作を、製作を掛けた。日々の実践指導に加え、難易度の高い縮小サイズの板金 また、後進の育成では、職場全体の技能のスキルアップに尽力した。さらに、豊 田製作の実施により、職場全体の技能のスキルアップに尽力した。さらに、豊 田市主催の企業ポラントイアに板金指導員として参加し、小中学生にものづくり の楽しさを伝えてきた。			技 能 功 績 の 概 要		

第7部門

51			50			49			48			整理番号	
京都府		染物・仕上工	秋田県		染物・仕上工	京都府		刺しゅう工	静岡県		剪毛	推薦都道府県・推薦団体名等	職 種 名
	吉江 康二 (六十三歳)	よしえ こうじ		鈴木 登志子 (七十五歳)	すずき としこ		長 艸 敏明 (七十七歳)	ながくさ としあき		星 野 秀次郎 (七十八歳)	ほしの ひでじろう	(年 齢)	氏 名 ふりがな
												顔写真	
京都府 有限会社吉江染工場			秋田県 秋田八丈はまなす工房			京都府 株式会社長艸繻巧房			静岡県 ホシノ			所 属 名 就業地	
京友禅型染の製作に長年従事し、図案、色合わせ、型付けと作品の立案から作成までをこなす。特に、刷毛を使い、染料液を染め付ける刷り込み友禅と、染料を混ぜた糊を使う写し糊友禅に秀でている。小紋のみでなく訪問着等の部位にまたがり、模様の繋げる絵羽付にも精通し、歌舞伎や花街の特殊な衣装の染色も手掛ける。また、伝統的能の伝統工芸士を育成するほか、小学生・中学生等への体験指導や大学等での講演を行い、ものづくりの魅力発信に尽力している。			二、三〇年以上の歴史を持つ草木染の絹織物「秋田八丈」唯一の伝承者として、その伝統技術を守りつつ、新たなデザインに挑戦する等、現代に生きる染織作りを実践している。新たな秋田八丈の技術を復活させるとともに、全国植樹祭に行幸された天皇皇后陛下の記念写真アルバムの表装生地に採用される等、高い評価を受け、秋田八丈の普及に大きく貢献している。 現在、地域おこし協力隊の隊員を後継者として受け入れ、その卓越した技能の継承に尽力している。			京都の伝統工芸「京繻」の第一人者であり、刺繻作家として国内のみならず、欧州をはじめとする海外でも高い評価を受けている。氏の技術は、絹糸や金銀糸を用いた繊細で美しい刺繻を特徴とし、能装束や祇園祭の装飾幕、歴史的文化財の修復等、幅広く分野で活躍している。 また、京都刺繻協同組合の理事長としても活躍し、刺繻教室等での後進の育成だけでなく、刺繻技法を次世代の後継者に残すため、DVDに動画としてまとめる取り組みを進めている。			氏は、コール天（コーディネート）が真つ直ぐなラインの通っている厚手の綿織物というイメージに柔らかな新しいアイデアと高い技術により、文字や柄の綿織物といった夏の発注の依頼がある。様々な生地を考案し、欧州の高級ブランドからも開発注の依頼がある。 また、「JAPAN TEXTILE CONTEST 2024」において、関係者等、剪毛方法が想像を越え、躍躍を指し、努力を重ね続けている。 受賞する等、剪毛方法が想像を越え、躍躍を指し、努力を重ね続けている。			技 能 功 績 の 概 要	

第8部門

56			55			54			53			52			整理番号		
富山県			和服仕立職 公益社団法人 全日本洋裁 技能協会			岡山県			千葉県			鹿児島県			推薦都道府県・ 推薦団体名等		
			婦人・子供服 仕立職			婦人・子供服 仕立職			婦人・子供服 仕立職			紳士服仕立職			氏名		
			あぶらたにとみこ			かとうけいこ			やないちえこ			こやかずみ			(年齢)		
			油谷富子			加藤啓子			家内千恵子			小屋一美					
			(七十五歳)			(七十六歳)			(七十七歳)			(七十一歳)					
															顔写真		
富山県			アトリエN A O			あとリエKEIKO			デザインルームヤナイ			テラーコヤ			所属名		
車和裁学院			北海道			岡山県			千葉県			鹿児島県			就業地		
の普及や技術の発展や後進の指導育成に尽力している。			縫製技術の向上に努め、日々、裁縫技術の向上に努め続けている。現在、岡山県洋裁技能協会の専任として、育成にも積極的に取り組む、優れた技術を伝承する等、実績を残している。			他、現在、岡山県洋裁技能協会の専任として、育成にも積極的に取り組む、優れた技術を伝承する等、実績を残している。			を公開し、業界の技術向上に貢献してきた。幅広い年齢層に向けたものづくりの力を注ぎ、継続的に研究開発に取り組む。技術向上に貢献するとともに、後進の指導育成にも尽力している。			一、技術者の育成に力を入れ、縫製技術の向上に努め、日々、裁縫技術の向上に努め続けている。現在、岡山県洋裁技能協会の専任として、育成にも積極的に取り組む、優れた技術を伝承する等、実績を残している。			技能功績の概要		

第8部門

57			整理番号		
鹿児島県		和服修理職		推薦都道府県・推薦団体名等	
井前節子 (七十五歳)		いまえつこ		ふりがな	
		氏名		(年齢)	
			顔写真		
鹿児島県		井前和裁		所属名	
		就業地			
昭和五十二年から現在まで和裁一筋に精励し、日本舞踊の舞台衣装で得意と なる和服文化を継ぎ、独自の工夫を加えて、国家無 し卓和した文藝普及に及ぶ。多くの引継ぎ衣装の製作と装束の指導を行い、紗 米、歌、舞、和裁の早変わり。委員や「多人数のマイスター」として長年活動し、後進の育 成に尽力し、検定職の定員や「多人数のマイスター」として長年活動し、後進の育				技能功績の概要	

第9部門

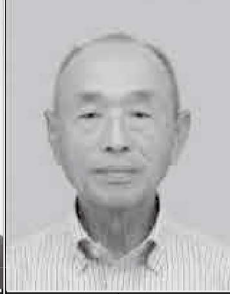
61			59			58			整理番号	
兵庫県		建築大工	青森県		建築大工	福岡県		建築とび工	推薦都道府県・推薦団体名等	職種名
(七十歳)	神田英利	かんだひでとし	(七十四歳)	山田正博	やまだまさひろ	(六十一歳)	尾園浩範	おぞのひろのり	(年齢)	氏名 ふりがな
									顔写真	
兵庫県		有限会社播磨社寺工務店	青森県		山田技建	福岡県		尾園建設株式会社	就業地	所属名
指導している。日本伝統建築技術保存会において、より実践的な技術や知識を後継者に が、公共性・高・技術分野である社寺建築や国宝重要指定文化財等の修復に長年従事して る。伝統的な造り物や数多く施工し、歴史的建築物や地域の文化に貢献している。 く、日本に伝えている。建築技術保存会において、より実践的な技術や知識を後継者に			者、長年、社寺建築、入母屋造等の伝統建築や仏像彫刻、社寺彫刻等、神社仏閣の建築に 手掛ける高・技術・文化の継承・保存に大きな貢献を至るまで国内各地の数多くの物件を 関する建築・文化の継承・保存に大きな貢献を至るまで国内各地の数多くの物件を か、若手にも大工の技術向上のための指導や積極的な指導を行っている。 の育成にも貢献している。			員、現在、職・訓練指導員として、福岡県職業能力開発協会福岡支部の資格取得・養成に尽力している。 現職として、長年にわたる経験と指導力、後進の指導育成を行っている。平成一三年より 界の向上に貢献している。福岡県職業能力開発協会福岡支部の資格取得・養成に尽力している。 問を昭和五八年に高校を卒業し、尾園建設(株)へ入社した。現場作業では常に疑 いの重機による作業・解体にも長年携わり、更なる工期短縮及び安全性を改善を行って いる。足立組に在籍し、長年携わり、更なる工期短縮及び安全性を改善を行って			技能功績の概要	

※整理番号 60 については欠番

[illegible]

第10部門

70			69			68			67			整理番号		
神奈川県		左官	石川県		左官	愛知県		建築板金工	神奈川県		建築板金工	推薦都道府県・推薦団体名等		職種名
（七十九歳）	竹田 繁	たけだしげる	（四十八歳）	銭丸 肇次	ぜにまる けいじ	（六十七歳）	清水 三男	しみず みつお	（七十五歳）	監物 光	けんもつ みつる	（年齢）	氏名	ふりがな
														
有限会社竹田工業			株式会社イスルギ 金沢支店 左官事業部			エムテック			有限会社監物板金			所屬名		
神奈川県			石川県			愛知県			神奈川県			就業地		
左官技能について研鑽した確かな知識を有し、それに裏付けされた卓越した技能の持ち主である。 伝統的左官工法を得意とし、業界でも高く評価された熟練した職人技で、多くの神仏閣の左官工事を手掛けてきた。組織においては、円満な人柄、高い見識と技術の訓練や指導に力を注ぎ発展に貢献した。後継者に提供し、技術の向上に努め加えて、様々な機会に高い指導育成に努めている。技能水準の活性に寄与してきた。			入社以来長きにわたり一貫して左官業に従事してきた。昔ながらの材料や技術を駆使する伝統的工法や漆喰・珪藻土を使つて、伝統的技術と現代の建築ニーズを融合させる現代的工法の両方に、各種左官競技大会でも優秀な成績を収め、特に第三回技能五輪国際大会左官部門にて優勝した。後進への指導では、イスルギ付属技能専門校の実技講師として、若手左官工の育成や各種左官競技大会での入賞者の輩出に大いに貢献してきた。			建築板金業の中でも、特に銅板屋根葺きの施工技能に卓越している。素材に対する知識と高度な技能が求められる「一文字葺き」へ金属等の平板状の屋根材の復元等を行い、伝統的な建造物の保存と継承に大きく貢献している。多くの神社や仏閣のまた、認定職業訓練校や技能講習等において講師を務め、熟練技能者として培った知識と技能を次世代へと伝える活動にも尽力している。			建築板金工として一般住宅をはじめ、特に神社仏閣等の屋根工事、幅広い施工分野で優れた技能・技術を発揮しており、美観と調和に配慮しながら、洗練された熟練技による工事を行ってきた。 また、技能検定委員として、長年にわたりその運営に尽力するとともに、若手に職人的な技能継承を指導し、技能向上大会に出場させる等、後継者の育成、技能尊重気風の向上等に精力的に取り組んでいる。			技能功績の概要		

73			72			71			整理番号	
沖縄県		造園師	京都府		造園師	宮城県		造園師	推薦都道府県・推薦団体名等	職種名
(七十六歳)	神谷朝貞	かみや ちようてい	(六十九歳)	長岡久夫	ながおか ひさお	(六十九歳)	齋藤健	さいとう けん	(年齢)	氏名 ふりがな
									顔写真	
沖縄県		株式会社平成造園	京都府		植昭 長岡造園	宮城県		株式会社竜門園	就業地	所属名
琉球庭園の伝統技法である琉球石灰岩石組み技術に習熟している。原風景を表現するための大径木の移植や、卓越した安全管理技術及び修景植栽技術を持ち、庭園に関する知識・技能は造園業界における第一人者として高く評価されている。また、県立職業能力開発校で長年にわたり講師を務め、業界の発展に寄与している。			調和・石張り・石組み・樹木育成・竹垣等の基礎技術を疎かにせず、全体の意を重視し、石の高レベルの庭づくりを展開している。施工環境に応じて柔軟に対応し、京風でバラエティに富んだ庭園の維持管理を進め、一貫して対応できる職人の育成にも尽力している。			仙台市の洞雲寺の庭園改修工事では、境内に湧水が流れていたため、その流水を貯留させ、池泉の環境が改善された。池泉等に蛍が生息し始め、ホタルを観る会が開かれ、宮城県の技術・技術の向上に多大な貢献を果たしている。			技能功績の概要	

78		77			76			75			74			整理番号		
沖縄県		愛知県			茨城県			愛知県			神奈川県			推薦都道府県・推薦団体名等		職 種 名
ガラス製品製造工		鳥居 雄 司			武 井 昭 二			寺 部 満			こばやし よしゆき			(年 齢)		ふりがな
まつだ ひでよし		(六十三歳)			(五十六歳)			(六十四歳)			(六十二歳)					
松 田 英 吉																
(六十三歳)																
																顔写真
琉球ガラス工匠 株式会社匠匠		愛知県			茨城県			愛知県			神奈川県			就業地		所 属 名
沖縄県		鳥居（稔）石材店			武井石材店			東海理化電機製作所 株式会社			本社工場 製造部 成形第二課					
同組合の理事長を二期務め、業界の発展に寄与している。		石工の中でも、手作業での灯篭等の加工技術・技能に卓越している。機械を用いた加工は繊細な加工が可能である一方、石への負荷が大きく、作品の寿命を縮めた問題がある。しかし、氏は手作業による作品は耐久性に優れ、長く人々に愛され、石への負荷軽減を実現している。その作品は機械に劣らぬ仕上がりを実現している。職業訓練指導員として、後進の指導にも力を注ぎ、次世代の技術者の育成を通じて、業界の持続的な発展にも大きく貢献している。			墓石や燈籠等の石材製品において、一級技能士かつ伝統工芸士として、優れた技術と豊富な経験を持つ。伝統技法と現代加工技術を用いた作品製作で、コンクリートや被災した県指定工芸品等の修繕工事を手掛ける等、業界においても高く評価されている。県内外の様々なイベントで石彫製品等の啓発活動を行うほか、県内高校で作品製作の講師や若年従事者の指導を行う等、石材業界の発展を大きく牽引している。			新製品立上げの際の条件設定、段取り等を確立する技能に卓越している。新製品立上げの際には、多様なプラスチックの成形機に関する深い知識と経験により、成形条件、金型段取り、作業方法を確立しながら、円滑な製品づくりを行っている。また、産業ロボットインストラクターの指導員として、講師を務めるとともに、海外事業体との改善事例交流を行う等、国内外問わず、業界全体の技能向上に貢献している。			F R P 手積層成形作業に長年従事し、日本の伝統文化である西陣織や箱根寄木細工をF R P 製のいけばな用花器に取り入れる可能性を確立する等、卓越した技能を活かして、伝統工芸及びF R P 業界の新たな可能性を広げることにも貢献している。また、技能検定委員として技能水準の確保に尽力するとともに、地域の小学生を対象とした体験指導を行う等、F R P の世界を通してものづくりの大切さ、魅力を伝える等、後進の指導育成や技能振興にも貢献している。			技能功績の概要		

80			79			整理番号		
岐阜県		陶磁器製造工	宮城県		陶磁器製造工	推薦都道府県・推薦団体名等		職種名
(七十八歳)	戸田 宗四郎	とだ そうしろう	(八十歳)	石川 吉彦	いしかわ よしひこ	(年齢)	氏名	ふりがな
						顔写真		
岐阜県		株式会社藤蝶	宮城県		安養寺窯	就業地		所属名
器貨正しま 製造店また、百の完全 全個展昭に四す分業 の普開和設を機 及催六板人化 にたりに、をで 尽力、代草行 して海目焼進 での草魅一 茶柳力作 会を多陶 に襲く板職 陶名の画 磁後、飛 器は、驛・大 作多に、陶 品の人、板 を材を、生 等、活文 現、化 在、セ も、ン 陶、タ 磁、ー の			踐せるあ功ら また、た。拔陶陶 で、法が。し磁磁 教、工に、榑の器 え房の形円のの てで状空い空 いる。去、よ二洞 。教課不バに 室収均サ中 の解衡サル指 講違であるデ薬 師決しをるザ指 として、見極め、の 技術本焼酒造 指導改き勾に を行い、良後の瓶 、重収しす 基礎、ね縮ゆ から、で、握 専門、九個の力 理、部のし弱 論、品をま、く や、を課の開 実、合題発に 成			技能功績の概要		

[illegible]

87			86			整理番号	
三重県		木製家具・ 建具製造工	福井県		木製家具・ 建具製造工	職 種 名	
(七十二歳)	藤 本 拓 司	ふ じ も と ひ ろ し	(七十二歳)	市 橋 清 治	い ち は し き よ じ	(年 齢)	ふ り が な
							顔写真
三 重 県		藤 本 木 工 所	福 井 県		市 橋 建 具 店	就 業 地	所 属 名
組子伝 統的な 意匠を 研究し 、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル模 様の組 子を 得意と し、三 ツ組手 (みつぐ み)の 技法を 用いて 、絵画 的に仕 上げる デザイン を研究 し、表 現力を 向上さ せる工 夫をし て、氏 の作品 は、三 重県知 事賞等 多くの 賞を受 賞してい る。組 子技法 の菱型 組子や 香図組 子(こう ずくみ こ)や オリジ ナル							

第14部門

92			91			90			89			88			整理番号	
滋賀県			和生菓子製造工			愛知県			和生菓子製造工			宮城県			推薦都道府県・推薦団体名等	
河崎隆			山田克哉			上田浩人			神山典之			後藤秀敏			氏名	
(七十二歳)			(六十七歳)			(四十一歳)			(五十歳)			(五十七歳)			(年齢)	
かわさき たかし			やまだ かつや			う えだ ひろと			かみやま のりゆき			ごとう ひでとし			ふりがな	
															顔写真	
創作和菓子かわもと			株式会社山田餅本店			有限会社伊勢屋			お菓子処 かど屋			株式会社東松島長寿味噌			所属名	
滋賀県			愛知県			福井県			福島県			宮城県			就業地	
和菓子製造に長年従事し、知識・技能や経験を駆使して創作和菓子の商品開発や、若手等から芸菓子・地域活性化及び地産地消の貢献に努めている。			餅や餅を使った和菓子の製造の技能に卓越しており、材料の特性にに応じて最適な機械の近代化を図り、日々製造工程の改善に努めている。また、製品の生み出しにより、季節の和菓子を開発し、近代的なデザインや、和菓子の魅力を伝える指導も行っている。			餅や餅を使った和菓子の製造の技能に卓越しており、材料の特性にに応じて最適な機械の近代化を図り、日々製造工程の改善に努めている。また、製品の生み出しにより、季節の和菓子を開発し、近代的なデザインや、和菓子の魅力を伝える指導も行っている。			餅や餅を使った和菓子の製造の技能に卓越しており、材料の特性にに応じて最適な機械の近代化を図り、日々製造工程の改善に努めている。また、製品の生み出しにより、季節の和菓子を開発し、近代的なデザインや、和菓子の魅力を伝える指導も行っている。			餅や餅を使った和菓子の製造の技能に卓越しており、材料の特性にに応じて最適な機械の近代化を図り、日々製造工程の改善に努めている。また、製品の生み出しにより、季節の和菓子を開発し、近代的なデザインや、和菓子の魅力を伝える指導も行っている。			技能功績の概要	

第14部門

94			93			整理番号		
京都府		湯葉製造工	大阪府		(清酒を除外) 酒類製造工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(七十四歳)	橋本昭司	はしもと しょうじ	(六十二歳)	興石太	こしいし ふとし	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
						顔写真		
京都府		株式会社ゆば庄	大阪府		サントリー株式会 社 山崎蒸溜所	就業地		所 属 名
氏は、汲み上げ湯葉の冷凍技術製法特許を取得する等、時代に合った技術革新を進めながら、伝統的な湯葉製造業の発展に貢献している。また、湯葉組合の若手後継者の指導等、後進の育成にも積極的に取り組んでいる。			「ウイスキー」や「白州」の配合に力を入れており、優れた技術等を有している。また、市場の需要に応じた製品開発によるウイスキーの普及に努めている。また、官能評価力を高めるため、後進の育成や、各製造工場に貢献している。			技 能 功 績 の 概 要		

99			98			97			96			95			整理番号																				
東京都			理容師			全日本美容業生活衛生同業組合連合会			美容師			愛知県			美容師			東京都			美容師			特定非営利活動法人日本ネイリスト協会			ネイリスト			推薦都道府県・推薦団体名等			職 種 名		
(六十二歳)			鈴木盛之	すずき もりゆき		(四十一歳)			上西 香奈枝	うえにし かなえ		(六十七歳)			岩田 真知子	いわた まちこ		(七十三歳)			勝沼 弘子	かつぬま ひるこ		(六十七歳)			金子 実由喜	かねこ みゆき		氏 名			ふりがな		
																		顔写真																	
東京都			理容室スズキ			大阪府			ニューグレート美容室			愛知県			アトリエボーテSAKAE			東京都			有限会社コンツェルン勝沼			東京都			オーガスタブロードユース株式会社			就業地			所 属 名		
である。			理容師として優秀な技能を有し、理容技術の基本であるアイロンパーマの研究を重ねて進化させた。その体系化と確立に努めるとともに、後進技能者の指導育成に貢献した。アイロン技術を用いたヘアスタイルを創作する技能は、業界の第一人者である。			指導を熱心に行い、優秀な人材を多く輩出する等、後進の指導、育成にも大いに尽力している。			幅広い技能と知識により、数々の感性に富んだ進歩的な新しいヘアスタイルの創作を行い、その高度なテクニクで各地における普及講習活動を行うとともに、独自の理論・技法により多様化する消費者ニーズに対応している。指導を熱心に行い、優秀な人材を多く輩出する等、後進の指導、育成にも大いに尽力している。			顧客の個性を最大限に活かすトータルビューティーの技術の中でも、ビザジム（骨格判断に基づいた似合わせの手法）理論に基づいたヘアの技術に卓越している。日本人の骨格に似合うメイク法を考案し、その技術を多くのヘアショーや舞台披露するほか、講習会やイベントを精力的に企画・実行することで美容技術全体の上昇に貢献している。また、認定職業訓練校の代表として、地域の若手美容師に実践的な美容技術の指導を行っている。			顧客の個性を最大限に活かすトータルビューティーの技術の中でも、ビザジム（骨格判断に基づいた似合わせの手法）理論に基づいたヘアの技術に卓越している。日本人の骨格に似合うメイク法を考案し、その技術を多くのヘアショーや舞台披露するほか、講習会やイベントを精力的に企画・実行することで美容技術全体の上昇に貢献している。また、認定職業訓練校の代表として、地域の若手美容師に実践的な美容技術の指導を行っている。			カット・パーマ・カラー・着付・ブライダル等美容全般における技術指導を開始し、幅広い技能を活用しニューヘアスタイルの創作・発表等、講習会や雑誌等で伝達を行う等、精力的に活動しており、美容業界全体の社会的地位向上に貢献している。また、美容関連団体や社内教育等、後進の技術者の指導・育成に努め、基礎技術から理論の構築等、業界のために幅広く活動している。			カット・パーマ・カラー・着付・ブライダル等美容全般における技術指導を開始し、幅広い技能を活用しニューヘアスタイルの創作・発表等、講習会や雑誌等で伝達を行う等、精力的に活動しており、美容業界全体の社会的地位向上に貢献している。また、美容関連団体や社内教育等、後進の技術者の指導・育成に努め、基礎技術から理論の構築等、業界のために幅広く活動している。			日本のネイリストの先駆者の一人として、優れた技能を提供してネイルの普及に寄与し、日本ネイリスト協会の指導者として技能の向上にも貢献してきた。学院長を務めるネイリストスクールでの教育に加え、理美容専門学校等では講師として指導し、多くのネイリストを輩出している。第一人者として活躍している。美容・ファッション等の他業界との連携によりつてネイリストの活躍の場を広げ、海外コンテストの審査員を務める等、日本のネイル技術の国際的な価値向上にも寄与している。			日本のネイリストの先駆者の一人として、優れた技能を提供してネイルの普及に寄与し、日本ネイリスト協会の指導者として技能の向上にも貢献してきた。学院長を務めるネイリストスクールでの教育に加え、理美容専門学校等では講師として指導し、多くのネイリストを輩出している。第一人者として活躍している。美容・ファッション等の他業界との連携によりつてネイリストの活躍の場を広げ、海外コンテストの審査員を務める等、日本のネイル技術の国際的な価値向上にも寄与している。			技 能 功 績 の 概 要					

101			100			整理番号		
生活衛生同業組合連合会		全国理容師	愛知県		理容師	推薦都道府県・推薦団体名等		職種名
(六十六歳)	矢田 正明	やだ まさあき	(七十六歳)	田口 豊	たぐち ゆたか	(年齢)	氏名	ふりがな
						顔写真		
愛知県		美 i n D o u x	愛知県		有限会社夢工房 H O M M E	就業地		所属名
血液やリンパ液の循環を促して健康的な状態を維持する「リンパドレナージュ」と男性客のイメージが合致した、美容業界にはまだ意識が薄かった、メンズエステ客を取り込むことに貢献し、消費に多大な貢献をしている。また、理容師の技術の向上・育成に尽力し、理容師の社会的地位の向上に努			高い評価を得ている。国内外の大会でも尽力しており、美容業界全体の技術向上と発展に大きく貢献している。国内の育成にも尽力しており、美容業界全体の技術向上と発展に大きく			技能功績の概要		

[illegible]

[illegible]

第16部門

116			115			114			113			112			整理番号	
北海道			公益社団法人 日本中国料理 協会			中華料理調理人			西洋料理調理人			一般社団法人 日本イタリア 料理協会			推薦都道府県・ 推薦団体名等	
バーテンダー			柴田 眞利			工藤 勝利			米田 肇			山根 大助			氏名	
のだ ひろし			(五十九歳)			(六十歳)			(五十三歳)			(六十三歳)			(年齢)	
野田 浩史			しばた みちとし			くどう かつとし			よねだ はじめ			やまね だいすけ			ふりがな	
(五十六歳)			(五十九歳)			(六十歳)			(五十三歳)			(六十三歳)			顔写真	
北海道			中華料理調理人			青森県			一般			西洋料理調理人			所属名	
オーセントホテルズ 株式会社			福岡県			青森県			大阪府			大阪府			就業地	
北海道			中華菜館 五福			オリワンきざん三沢 株式会社			H A J I M E & A R T I S T S 株式会社			P O N T E V E C C H I O			技能功績の概要	
優秀な成績を収め、業務に三〇年以上従事し、数多くの優れた技術者として活躍している。また、技術者を育成し、後進の育成にも貢献している。			川口 隆一 中国料理調理人として、特に火工と呼ばれる調理技術を生み出す等、完成された料理は地元や業界で高く評価されている。また、全国の調理コンクールにおいて、輝かしい成績を収めている。			生徒への料理技術指導も行い、後進や調理師等の指導育成に尽力している。			理の緻密な温度管理による火入れをはじめとする独自の料理技術で、フランス料理の哲学と世界観に基づき、世界的権威ある、M i c h e l i n 最高レベルの食文化を体連合会理事等を務め、後進の育成のため			府をより意に連帯の星の騎士勲章を受勲している。			一九八〇年よりイタリア料理に従事している。調理は、素材の特性を研究し、様々な器具や技法の活用を最調りとする。素材の特性を研究し、様々な器具や技法の活用を最調りとする。	

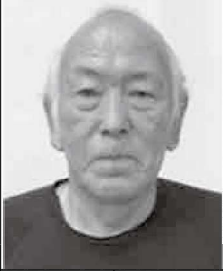
118			117			整理番号	
一般社団法人 日本ホテル・ レストランサー ビス技能協会		ウエイター・ ウエイトレス	一般財団法人 カクテル文化 振興会		バーテンダー	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名
細 野 晃 一 (五十歳)	ほ そ の こ う い ち		松 葉 道 彦 (五十八歳)	ま つ ば み ち ひ こ		氏 名 (年 齢)	ふ り が な
						顔 写 真	
愛 知 県	株 式 会 社 シ ヤ イ ン ズ		大 阪 府	バー・K		就 業 地	所 属 名
レストランサービス業界にて長年従事し、ワゴンサービスといわれる、お客様の前で行うデクパージュやフランク等卓越した技能を有する。第二六回技能グランプリにて金賞を受賞後は、後進の指導に熱心に取り組む、技能五輪全国大会、また、技能五輪国際大会においては日本代表エキスパートとして選手指導の中心的な役割を担うとともに、同大会で得た国際的なサービス技能や基準の導入を進め、業界の発展にも尽力している。			バーテンダーとして長年従事し、培った知識と技術を有している。特に、カクテルの性質に応じてシェーカーの振り方を使い分ける技法に優れており、シェーカーの大ききや形状、氷のサイズなどを研究し、温度や口当たりをそれぞれのカクテルに適切になるよう巧みに調整するなどができる。 一般社団法人日本バーテンダー協会の全国理事として全国技能競技大会の審査委員を長く務め、後進の指導と育成に尽力し、調酒技術の向上を通して飲料文化の発展に貢献している。			技 能 功 績 の 概 要	

123			122			121			120			119			整理番号	
新潟県			石川県			岡山県			沖縄県			千葉県			推薦都道府県・ 推薦団体名等	
内装仕上工			床仕上げ			写真工			畳工			畳工			職 種 名	
(七十二歳)			(六十歳)			(七十七歳)			(六十九歳)			(七十一歳)			(年齢)	
新田和義			岩田昌成			松島綱男			岩本久和			長田久富			氏 名	
くつわだ かずよし			いわた まさなり			まつし ま つな お			いわた ひさかず			おさだ ひさとみ			ふりがな	
新田表具店			I・I・INTERIOR 株式会社			有限会社松島写真場			久雄畳店			有限会社オサダ			所 属 名	
平成七年第二三回技能グランプリ壁装職種において第一位となり、内閣総理大臣賞を受賞する。また令和元年中国ハルビン市友好都市提携四〇周年にあたり、襖の張替えや修理技術の指導依頼があり、現地に赴き、講師として技術指導や技能の伝承を行った。乾湿作業（ダイノックシート）の糊付け素材を扱う技能を極め、建築現場の施工作業に優れた技術で従事している。技能検定委員長を長年務めるほか、職業訓練指導員として後進の指導育成も行っている。			床作業三種類（プラスチック床・カーペット床・フローリング床）全般に精通し、高度な技術を取得している。特に、床のヘリンボーン貼り施工において作業時間を大幅に短縮する独自の工法を考案し、目地ずれや狂いが起こりにくい施工技術を有する。絨毯施工での仕上がりの丁寧さと綺麗さには定評があり、数多く一流ホテルでの施工実績がある。			一等写真技能士を取得し、肖像写真の撮影技術においては業界における第一人者と評され、各種写真コンテストにおいて優秀な成績を収める等、卓越した技能者を有している。各写真真コンテストにおいて優秀な成績を収める等、卓越した技能者として知られる。また、中国プロツク写真家連合会会長、(一社)日本写真文化協会常任理事等、業界団体の要職を務め、写真業界の発展に尽力した。			「戻し割縫い」（畳に大きな穴が開かないよう細い木綿針を使って、縫い糸が一本切れてもほつれない縫い方）の技法や、「一回し縫い」（二本の縁を一本のようにするために縫いを合わせて縫うと通常なら隠れてしまう柄を細部まで全て見えるように縫う）の縫い方の技法等、優れた技能を有している。柄を細部まで全て見えるように縫った、紋合わせの技術に熟達し、特に高麗縁を使用する作業では試行錯誤の末、仕上がりの良い厚畳周りを敷き等の製作法等を編み出し、普及させることにより、業界の発展に寄与するとともに、後進の育成にも貢献した。			畳業界の第一人者であり、畳職種が初めて競技種目となった参加した第二〇回技能グランプリで第一位を受賞した。昔ながらの手縫いで技術から、新素材を用いて機械を使用した現代の畳製作に至るまで、全てにおいて優れた技能を有している。また、千葉県畳業組合連合会の技能講師を務め、全国組織の全日本畳事業協同組合における技術指導を行う等、全国の畳職人の指標となつている。さらに、地元公共施設への技術指導や災害時に新しい畳を無料で避難所に届けるプロジェクトに参加するなど、畳の普及や振興事業にも尽力している。			技 能 功 績 の 概 要	

[illegible]

第17部門

129			整理番号		
長野県		表具師		推薦都道府県・推薦団体名等	
職 種 名		ふ り が な		氏 名	
(六十三歳)		山下 誠		(年 齢)	
			顔写真		
長野県		松山堂 山下表具店		就業地	
所属名		技 能 功 績 の 概 要			
文化財級の建築物に使用される、木摺り下地への鳥の子和紙仕上げ施工法を深い知識と卓越した技術で継承し、和紙の接合性を向上、スプレー防止のために「際ベタ」を使用する工夫を凝らす。一般の方や学生を対象としたものづくり体験の実施や、後進者へ技能指導を行う等、経験と知識を活かし、質の高い仕上がりを実現するための工夫を凝らす。					

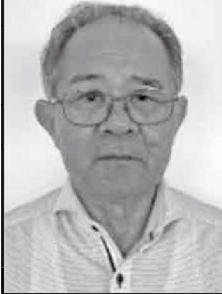
130			整理番号		
福島県		看板制作工	推薦都道府県・推薦団体名等		職種名
(七十二歳)	古川 求	ふるかわもとむね	(年齢)	氏名	ふりがな
			顔写真		
福島県		株式会社クリエイティブダイワ	就業地		所属名
一貫して屋外広告（看板）制作に従事しており、幅広い各種書体文字や図案、装飾化された特等文字（ロゴ）の制作に卓越している。幅広い各種書体文字や図案、装飾化された特等文字（ロゴ）の制作に卓越している。 化・装飾化された屋外広告（看板）制作に従事しており、幅広い各種書体文字や図案、装飾化された特等文字（ロゴ）の制作に卓越している。 筆・駆輪した大会では、自ら出場した経験をもとに選手への技術指導を行い、 広能五種全国大会では、自ら出場した経験をもとに選手への技術指導を行い、 広告美術職人にも積極的に参加する等、技能尊重気運の醸成にも貢献している。 イベントにも積極的に参加する等、技能尊重気運の醸成にも貢献している。			技能功績の概要		

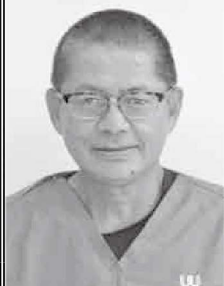
第19部門

135			134			133			132			131			整理番号	
愛知県			京都府			大阪府			一般			京都府			推薦都道府県・推薦団体名等	職種名
デザイナー 鈴木ひとみ (七十歳)			兼松俊明 (七十二歳)			服部浩一 (六十二歳)			新垣喜盛 (八十四歳)			澤野正 (六十三歳)			(年齢)	ふりがな
															顔写真	
愛知県			京都府			大阪府			沖縄県			京都府			就業地	所属名
STUDIO 花			兼松螺鈿工芸			独立行政法人造幣局			池武当新垣三線店			澤野手足				
フラワースタジオのデザイナーとして、国内外のファッションブランドのデザインに携わっています。また、多くの学生や社会人から、デザインに関する指導や相談を受けています。特に、色彩感覚の確立や、書籍の装幀デザインなど、幅広い分野で活躍しています。			京都府の漆器の技術者として、伝統的な螺鈿工芸の技術を継承しています。また、京都府の伝統工芸品の振興に貢献しています。			大阪府の造幣局で、金貨や銀貨の製造に携わっています。特に、金貨の製造に長く従事し、高度な技術を持っています。			沖縄県の池武当で、三線の演奏に携わっています。特に、新垣三線の演奏に長く従事し、高度な技術を持っています。			京都府の澤野で、三線の演奏に携わっています。特に、澤野三線の演奏に長く従事し、高度な技術を持っています。			技能功績の概要	

138			137			136			整理番号		
大阪府		筆記用具製造工	神奈川県		印判師	大阪府		フラワー装飾師	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(七十八歳)	平井守	ひらいまもる	(七十歳)	長澤豊	ながさわゆたか	(五十六歳)	林豊蔵	はやしとよぞう	(年齢)	氏名	ふりがな
											
大阪府			神奈川県			大阪府			所 属 名		
平井木工挽物所			有限会社一信堂印房			株式会社蘭光園			就 業 地		
木工挽物業に六〇年以上従事し、伝統工法のろくると自作の道具を駆使し、製品に適した材料を見極め、加工する技能に卓越している。類をみない精度で削る技能を千分の一mmの精度が求められる穴開け作業では、類をみない精度で削る技能をもっており、設計図に依らない手工作りの実施や、地元中学校で講話を実施する法等、地域でのものづくりの魅力発信や、自身の技能を子息に伝承する等、伝統工法の継承に尽力している。			日々の研鑽で身につけた字の余白や間合いの取り方は一糸乱れぬ正確性を有する。日々印章の登竜門である大阪府印章技術展覧会において、木口彫刻の密刻の部及び実印の部で金賞を受賞した。以降も第二八回日展書道第五科漢字の部で入賞し、神奈川県の篆刻大会で賞状を受け、指導員として四回の準優勝を果たす。また、神奈川県の篆刻大会で賞状を受け、指導員として四回の準優勝を果たす。また、徒多技会に向けた指導を行い、訓練校の解散後も研究会の主任として指導した生徒の多くが大臣賞を受賞するなど、最高の栄誉を残している。			作品作りにも活用が可能で、制作の時間短縮や造形的なもの、惜しみなく技術を披露することにより、後進の育成や販促に貢献している。また、フラワーアレンジメントにも活用が可能で、制作の時間短縮や造形的なもの、惜しみなく技術を披露することにより、後進の育成や販促に貢献している。			花の良さやグリーンの魅力を合わせて制作することができ、この技法の良さがおれ、手に持った時のデザイン性や完成度が優れている点がこの技法の良さである。また、フラワーアレンジメントにも活用が可能で、制作の時間短縮や造形的なもの、惜しみなく技術を披露することにより、後進の育成や販促に貢献している。		

139			整理番号		
一般		ソフトウェア開発技術者 (汎用機系)	推薦都道府県・推薦団体名等		職種名
(六十三歳)	原田 毅 士	はらだ つよし	(年 齢)	氏 名	ふりがな
			顔写真		
東京都		ラテイス・テクノロジ株式会社	就業地		所属名
果等 計量 ズム曲 た 若・3巨面 し 大製D大を て 学造形な構 い 成工式C築を る 凌程ーA含 。 駕はのXD可 すア効Vデな るル率Lー人 3ゴ化ータ材 Dリを考一処 教ズ実案/理 育ム現し、卓 に境、し、越 域やグ自○し りコロ動○、 本コー車圧3 のドバ・縮D 3解ル半しC D析展導つつA 技を開体等、D 術を通もの構 力じて援すの基 を実踐る産・寸 界践的存在に情 準知在に貢報 へと識をな献も 導くを継した。保 役割承た。持す を 設 軽			技能功績の概要		

142			141			140			整理番号		
鹿児島県		染色開発技術者	東京都		氷彫刻師	静岡県		装潢師	推薦都道府県・推薦団体名等	職 種 名	
(七十九歳)	益田 勇吉	ますだ ゆうきち	(七十六歳)	小野 恒夫	おの つねお	(七十五歳)	山口 敏和	やまぐち としかず	(年 齢)	氏 名	ふりがな
									顔写真		
鹿児島県		有限会社益田織物	東京都		工房一会	静岡県		株式会社墨仁堂	就業地		所 属 名
本場大島紬の白泥染めの開発により特許を取得した。多品種の柄見本・色見本を、高年齢化が進む職人らの負担軽減も考慮しながら、毎日の育成に尽力する等、多大な貢献をされている。			三段氷彫刻は「溶ける」性質上、会場の気温・風・作品の大きさ等によって、制作は、各分野の講習会を実施し、後進の技能者の指導育成に貢献している。			氏は、構成される技術の中心に、墨仁堂の存在が、一つの指定修理を手掛けている。			技能功績の概要		

144			143			整理番号		
兵庫県		コーヒード 焙煎工	公益社団法人 全国障害者雇用 事業所協会		歯科技工士	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(四十五歳)	橋 本 和 也	はしもと かずや	(六十二歳)	三 津 橋 幸 男	みつはし ゆきお	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
						顔 写 真		
兵庫県		カフェ ラヴニール	北海道		和田精密歯研株式会 札幌センター 技工部	就業地		所 属 名
能氏はAの特性である鋭敏な五感、特に、聴覚を駆使したコーヒード焙煎技術に高い技術力と、歯間形態や色調再現、咬合調整等の技術を望まれている。冠製作の際には、審美性や色調再現、咬合調整等の技術を望まれている。冠製作の際には、審美性や色調再現、咬合調整等の技術を望まれている。			冠製作の際には、審美性や色調再現、咬合調整等の技術を望まれている。冠製作の際には、審美性や色調再現、咬合調整等の技術を望まれている。冠製作の際には、審美性や色調再現、咬合調整等の技術を望まれている。			技 能 功 績 の 概 要		

被表彰者就業地別一覧(1／3)

就業地	人数	氏 名	職 種	整理番号
東京都	12	臼木 良彦	金属手仕上工	8
		市村 美樹雄	配電盤・制御盤組立工	38
		久保田 弘之	電気配線工事作業員	40
		阿川 祐樹	建築塗装工	66
		金子 実由喜	ネイリスト	95
		勝沼 弘子	美容師	96
		鈴木 盛之	理容師	99
		奥田 透	日本料理調理人	107
		三浦 健史	西洋料理調理人	111
		日野 正恵	表具師	127
		原田 毅士	ソフトウェア開発技術者 (汎用機系)	139
		小野 恒夫	氷彫刻師	141
神奈川県	9	吉田 剛司	金属熱処理工	3
		西村 秀幸	電気めっき工	20
		川嶋 克彦	アーク溶接工	25
		渡邊 典昭	航空機組立工	47
		監物 光	建築板金工	67
		竹田 繁	左官	70
		小林 好之	プラスチック成形工	74
		鈴木 浩	表具師	128
		長澤 豊	印判師	137
新潟県	3	日野浦 司	自由鍛造工	4
		吉田 新弥	木製家具・建具製造工	85
		響田 和義	内装仕上工	123
富山県	2	立川 善信	着色工	18
		油谷 富子	和服仕立職	56
石川県	4	銭丸 肇次	左官	69
		中居 克彦	建具製造工	81
		小林 裕人	日本料理調理人	106
		岩田 昌成	床仕上げ	122

※整理番号5、60は欠番

就業地	人数	氏 名	職 種	整理番号
北海道	4	五十嵐 竜夫	鋳物工	6
		上杉 奈緒美	婦人・子供服仕立職	55
		野田 浩史	バーテンダー	116
		三津橋 幸勇	歯科技工士	143
青森県	3	山田 正博	建築大工	59
		小田桐 憲一	木製家具・建具製造工	82
		工藤 勝利	中華料理調理人	114
岩手県	2	菅原 伸一	木製家具・建具製造工	83
		佐藤 治	表具師	126
宮城県	5	庄子 正勝	建築板金工	62
		齋藤 健	造園師	71
		石川 吉彦	陶磁器製造工	79
		後藤 秀敏	味噌製造工	88
		菅井 敏彦	西洋料理調理人	109
秋田県	1	鈴木 登志子	染物・仕上工	50
福島県	2	神山 典之	和生菓子製造工	89
		古川 求	看板制作工	130
茨城県	7	鈴木 高行	研削盤工	16
		大山 訓	一般機械器具組立工	35
		佐藤 英行	電子計算機組立工	42
		綿引 正則	電子線応用装置 組立調整工	43
		市野沢 雅嘉	プリント基盤組立工	44
		武井 昭二	土石製品製造工	76
		綿引 康之	木製家具・建具製造工	84
栃木県	1	諏訪 英昭	生産設備保全工	32
群馬県	2	茂原 大助	アーク溶接工	23
		石田 浩一	かわらふき工	63
千葉県	5	小野 淳	製鋼工	1
		伊藤 崇	アーク溶接工	24
		家内 千恵子	婦人・子供服仕立職	53
		宇田川 和成	かわらふき工	65
		長田 久富	畳工	119

被表彰者就業地別一覧(2/3)

就業地	人数	氏 名	職 種	整理番号
京都府	8	白井 克明	鋳物工	7
		長舩 敏明	刺しゅう工	49
		吉江 康二	染物・仕上工	51
		長岡 久夫	造園師	72
		橋本 昭司	湯葉製造工	94
		植松 恭介	内装仕上工	124
		澤野 正	がん具製造工	131
		兼松 俊明	漆器工	134
大阪府	15	高橋 紀子	金属熱処理工	2
		倉辻 由浩	電気めっき工	19
		山本 真一郎	刃物製造工	21
		赤坂 雄大	機械彫刻工	22
		三浦 敏洋	産業用機械修理	28
		南 宏和	機械保全工	29
		木下 富博	電気配線工事作業員	41
		奥石 太	酒類製造工 (清酒を除く)	93
		上西 香奈枝	美容師	98
		山根 大助	西洋料理調理人	112
		米田 肇	西洋料理調理人	113
		松葉 道彦	バーテンダー	117
		服部 浩一	貴金属・宝石・甲 ・角細工工	133
		林 豊蔵	フラワー装飾師	136
		平井 守	筆記用具製造工	138
兵庫県	7	中 昭次	アーク溶接工	26
		藤田 定良	産業用機械修理工	30
		藤満 康晴	生産設備保全工	33
		永安 真一	産業用電気機械 ・装置据付工	39
		神田 英利	建築大工	61
		佐藤 学	日本料理調理人	105
		橋本 和也	コーヒー豆焙煎工	144

就業地	人数	氏 名	職 種	整理番号
福井県	2	市橋 清治	木製家具・建具製造工	86
		上田 浩人	和生菓子製造工	90
長野県	3	西宮 登喜男	かわらふき工	64
		石上 正治	日本料理調理人	102
		山下 誠	表具師	129
岐阜県	2	戸田 宗四郎	陶磁器製造工	80
		森 義雄	日本料理調理人	103
静岡県	3	星野 秀次郎	剪毛	48
		勝呂 文洋	日本料理調理人	104
		山口 敏和	装演師	140
愛知県	17	春日井 清己	金属手仕上工	9
		鶴岡 正明	N Cフライス盤工	10
		勝田 佳裕	N Cフライス盤工	14
		崎田 宏二	フライス盤工	15
		小野 武博	研削盤工、仕上機械工	17
		伊藤 嘉英	内燃機関電装品組立工	36
		池田 和雄	電気機械修理工	37
		井出 達也	自動車板金工	46
		清水 三男	建築板金工	68
		寺部 満	プラスチック成形工	75
		鳥居 雄司	土石製品製造工	77
		山田 克哉	和生菓子製造工	91
		岩田 眞知子	美容師	97
		田口 豊	理容師	100
		矢田 正明	理容師	101
		細野 晃一	ウエイター ・ウエイトレス	118
		鈴木 ひとみ	フラワーデザイナー	135
三重県	2	加藤 和夫	N C旋盤工	12
		藤本 拓司	木製家具・建具製造工	87
滋賀県	1	河崎 隆	和生菓子製造工	92

被表彰者就業地別一覧(3/3)

就業地	人数	氏 名	職 種	整理番号
島根県	1	池田 謙志	内装仕上工	125
岡山県	2	加藤 啓子	婦人・子供服仕立職	54
		松島 綱男	写真工	121
広島県	4	田村 憲一	NCフライス盤工	11
		坂本 尚規	NC旋盤工	13
		山村 正司	産業用機械修理工	31
		中山 孝雄	西洋料理調理人	110
愛媛県	1	石村 朗	半導体チップ製造工	45
福岡県	2	尾園 浩範	建築とび工	58
		柴田 眞利	中華料理調理人	115
熊本県	1	佐間野 肇	生産設備保全工	34
大分県	2	本田 博文	アーク溶接工	27
		高橋 邦弘	日本料理調理人	108
鹿児島県	3	小屋 一美	紳士服仕立職	52
		井前 節子	和服修理職	57
		益田 勇吉	染色開発技術者	142
沖縄県	4	神谷 朝貞	造園師	73
		松田 英吉	ガラス製品製造工	78
		岩本 久和	畳工	120
		新垣 喜盛	楽器製造工	132

技能者表彰規程（昭和42年労働省告示第38号）

（目 的）

第一条 この規程は、卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の
気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とする。

（表彰者及び被表彰者）

第二条 表彰は、厚生労働大臣が、次の各号のすべてに該当する者について行う。

- 一 きわめてすぐれた技能を有する者
- 二 現に表彰に係る技能を要する職業に従事している者
- 三 技能を通じて労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与した者
- 四 他の技能者の模範と認められる者

（表彰の方法等）

第三条 表彰は、毎年1回、表彰状、卓越技能章及び褒賞金を授与して行うものとする。

2 表彰状の様式は、別表第1のとおりとする。

3 卓越技能章は、盾及び徽章とし、その形状及び制式は、別表第2のとおりとする。

（被表彰者の選定）

第四条 表彰を受ける者は、都道府県知事、全国的な規模の事業を行う事業主団体若しくは
はその連合体又は一般社団法人若しくは一般財団法人その他当該表彰を受ける者の
推薦に当たる者が推薦した者のうちから、厚生労働大臣が選定する。

2 厚生労働大臣は、前項の規程により選定を行うに当たっては、これを公正かつ適
切に行うため、技能者表彰審査委員の意見をきくものとする。

3 技能者表彰審査委員に関し必要な事項は、別に定める。

（表彰状等の返納）

第五条 厚生労働大臣は、第三条に規定する表彰状及び卓越技能章を授与された者が、拘
禁刑以上の刑に処せられ、又は被表彰者としてふさわしくない非行のあったときは、
これを返納させることができる。

（細 目）

第六条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な細目は、厚生労働省
人材開発統括官が定める。

表彰状

（被表彰者氏名）殿

あなたは卓越した技能をもつて労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与し技能者の模範と認められるので卓越技能章を授与して表彰します

令和 年 月 日

厚生労働大臣

氏名 印

別表第2

卓越技能章（盾）の形状

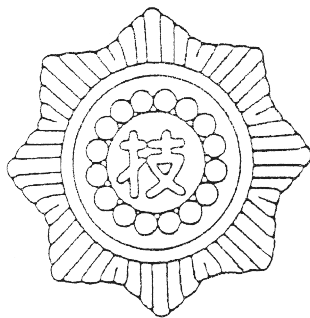


卓越技能章（盾）の制式

地	質	木材及び金属	
大	き	さ	たて二十八センチメートル　よこ二十二センチメートル
地	は	だ	黒うるしつやけし仕上げ
中 央 の 金 属 部			銀めっきいぶし仕上げ
卓 越 技 能 章 の 部			銀めっきみがき仕上げ
プ レ ー ト の 部			銀めっきつやけし仕上げ

卓越技能章（徽章）の形状

表 面



裏 面



卓越技能章（徽章）の制式

地 質		土台純銀、のせこ金
大 き さ		直径十五・五ミリメートル
表 面	文 字 の 部	金仕上げ
	小 花 の 部	銀仕上げ
	輪 の 内 側 の 部	銀古美仕上げ
	輪 の 部	銀みがき仕上げ
	花 弁 の 部	金めっきみがき仕上げ
裏 面		金めっきみがき仕上げ